

岐阜・各務原市境山火事跡地 「緑の山再生プロジェクト」と環境保護活動

ぎしんかい
岐阜新聞岐新会

地域住民を巻き込んだ幅広い活動 次代を担う子どもたちに 環境保護の大切さを伝える

●実施期間

平成14年4月5日～

●実施地域

岐阜県岐阜市と各務原市境の権現山一帯を中心に県内各地

●活動概要

平成14年4月5日に発生した山火事により、岐阜市と各務原市境の山林約410ヘクタールが焼失、その後、岐新会は、岐阜新聞社に支援活動を提案し、「緑の山再生プロジェクト」を立ち上げた。

その後、「緑の再生計画」を策定し、5年間で77回の植樹活動を実施、延べ1万7千人余りが参加した。また、プロジェクト推進の資金確保のため、約100の新聞販売所による募金活動を展開し、地域住民の理解を広めた。

植樹活動にとどまらず、岐新会有志が地元幼稚園児によるドングリの苗木育成を指導、小・中学校の総合学習で自然の大切さを伝える講演を行うなど、次代を担う子どもたちに環境保全意識を浸透させた。新聞販売所が活動の中心的な役割を担い、県や市を含め地域全体を巻き込んだ幅広い地域貢献活動として高く評価された。

*

岐新会＝岐阜新聞取り扱いの183販売所で組織。高木和夫（たかぎ・かずお）会長。



近隣団地から見た火災現場



火災発生日の夕方、燃え広がって民家に迫る炎



▶岐阜新聞掲載の植樹ボランティア参加を募る社告



黒い山肌に苗木を植えるボランティア参加者ら

緑の山再生プロジェクトと募金のPRポスター



市民の熱意で緑復活を



岐阜各務原の山火事で植樹活動

細江、森両市長ら対談

岐阜放火八日、岐阜、各務原両市長、大山林火災の跡地で植樹活動の推進を話し合う。市長ら、市民の熱意で緑を復活させようとする。市長ら、市民の熱意で緑を復活させようとする。市長ら、市民の熱意で緑を復活させようとする。

岐阜新聞 平成14年6月9日付朝刊



植樹に協力した方々の名前を記載したお礼の広告
岐阜新聞 平成14年11月24日付朝刊



岐阜新聞 平成14年5月18日付夕刊



岐阜新聞 平成15年3月16日付朝刊

